

報告ダイジェスト

- ・渋谷みやげ開発プロジェクト報告 （報告1）
- ・9/9（土）、10（日）プチバカンス報告 （報告2）
- ・10/15（日）第34回ぱれっと福祉バザー報告 （報告3）

報告1

渋谷のおみやげ開発中！

昨年10月より、渋谷区障害者福祉課の音頭のもと桑沢デザイン研究所の学生（以下桑沢生）、区内障害者支援施設が事業所の境を越えて手を取り合い、渋谷区の新しいおみやげを作ろう！という「渋谷みやげ開発プロジェクト」がスタートしています。工房ぱれっとへも桑沢生が何度も足を運び、通所員と共に絵や文字を描く等協働が進められています。3月に開催された選考会では、手作業を活かしたアクセサリや雑貨が並ぶ中、手書きの文字を誰もが使えるデジタルデータ化した「フォント」の案が、将来の展開・波及効果を期待され最多得票。今年度からは、この「渋谷みやげ開発プロジェクト」の方向性を「障がいのある人の文字や絵をもとに、誰もが使える公共のデータ【フォント/パターン（紋様）】を生み出す」ことに定め、通称「シブヤフォントプロジェクト」と名付けられました。

●8/26・27 48時間デザインマラソン

そして今年度は桑沢生の顔ぶれも新たに参加7事業所6チームで、フォント/パターンの制作とそれを使用した商品案・ブランドコンセプトの作成に2日間でチャレンジすることになりました。会場となったFabCafe Tokyoではレーザーカッター、UVプリンタ等最新デジタル

機材を使い、その場ですぐ様々な素材（木材やアクリル板等）を切り出したり印刷することができます。ぱれっとは桑沢生1年の橋本葵さんにより、渋谷に集まる多様な人々の「ごちゃ混ぜ」で「誰でもウェルカム」なイメージからパターンを制作、人を家に招くための食器やテーブルクロス、インテリア等に展開しました。



原画作成：前田哲さん

「渋谷の人混みを表したパターン - シブヤ・ダンシン・ミックス」

●これからの展開に乞うご期待！

フォント/パターンのデータは11月より有料ダウンロードサービスが開始され、それらを顧客が利用した二次創作を促していきます。合言葉は「YOU MAKE SHIBUYA」。元のデータを制作した私達も、このフォントに出会い新しく何かを生み出そうとする企業も個人も、誰もが渋谷の未来を作っていく。このプロジェクトには、障がいの有無やジェンダー、国籍等の違いを越えて誰もが主人公であるというメッセージが込められているのです。売上が工賃向上につながることも期待されます。（工房ぱれっと 玉井七恵）

報告2第21回ぱれっとプチ・バカンス報告

夏のぱれっと恒例宿泊イベント「プチ・バカンス」。今年も9月9日（土）～10日（日）にかけて、総勢65名で静岡県東伊豆町熱川へ行ってきました！当日は両日とも快晴に恵まれ、絶好の旅行日和。熱川へは3回目でありましたが元気いっぱいなのなかバスに乗り込み、現地へと出発しました。

●1日目午後コース別 昼プログラム

熱川到着後、今回は5つのコースに分かれて、各々プログラムを楽しみました。

～バナナワニ園コース～

熱川で一番有名なスポット、バナナワニ園！間近で見るワニは、想像以上に大迫力でドキドキ。また、分園では可愛いレッサーパンダや木に実ったバナナを見られて、皆さんリラックスした表情で嬉しそうでした。思い出に残るお出かけとなりました。（田島未久歩）

～熱川ビーチコース～

夏といえば、海！というわけで、ビーチコースでは、浜辺でみんなとビーチバレーをして、存分に体を動かし、いい汗を流しました。さらに、スイカ割りも行わない、大いに盛り上がりました。浜辺でみんなと分け合うスイカは格別！素敵な時間となりました。（吉岡 悠真）



【スイカ割りを楽しむ、参加者たち】

～博物館巡りコース～

テディベア博物館では、主役の熊より特別展のトトロが皆に人気！巨大ねこバスに乗ったり、トトロと写真を撮ったり大はしゃぎでした。

レトロな昭和を感じる資料館では昔の電化製品やレコードなど懐かしむひとと珍しがる人。短い時間内でも充実のひとときでした。（渡邊文）

～城ヶ崎コース～

本コースでは、伊東市の城ヶ崎海岸の海岸を散策しました。高低差がはげしく、ミニハイキングとなりましたが、海岸から見える相模湾の絶景や、道中のつり橋からの潮風はとても気持ちよく、がんばって歩いた甲斐があったと思える、素敵な景色を満喫できました。（飯尾卓）



【城ヶ崎からの風景】

～室内まったりコース～

ドミノをプレーしながら、音楽を鳴らしたり、野球の結果をチェックしたり、のんびり休んだり、参加者の皆さんとじっくり過ごすことができました。参加する前は、遠出までして室内で過ごすなんて勿体ない？という思いもありましたが、実際に参加してみると、室内コースでしか体験できない、プレミアムな時間となりました。（野村正和）

●1日目 夜プログラム

恒例の夜プロ! 今年^{今年}は熱川ナイトと銘打ち、参加者が企画を出し合い作り上げました。掛け合い漫才や、ダンスやシャンソンクイズなどなど、どれも大変練りに練った出し物で、それをみんなで楽しみました! ダンスに至っては、参加者全員で会場いっぱい使って踊りまくり、笑顔と笑い声の絶えない熱いナイトとなりました。(金子正和)



【大盛り上がりの夜プログラム】

●1日目 2次会～1日の振り返り

1日目の最後には、2次会も開かれ、軽食を交えながら今回集まった参加者とともに、自由な時間を過ごしました。みんな疲れを見せることなく終始賑やかで、初めて出会ったボランティアの方々^{ボランティアの方々}と会話を楽しんだり、テーブルゲームで遊ぶ方やホテルのお部屋でお休みになる方など、各自が思い思いに楽しい時間を過ごしました。(吉岡悠真)

●2日目 全体プログラム

～三島スカイウォーク～

全長400メートルのつり橋の上から駿河湾や伊豆の山並みなど、自然の絶景を堪能しました。つり橋の上は、想像以上の揺れを感じスリル満点! 次第に足場も慣れ、空を歩いているかのような気分になり、風も気持ちよく感じました。最後にはお土産を買って、満足した時間を過ごすことができました。(大湯明里)



【三島スカイウォークの大パノラマ】

●全体を通して

今回、プチバカンスでの熱川の利用は3回目でした。3年連続であったため、昼プログラムの数を増やしたり、持ち込み企画の実施や新スポットを巡るなど、より工夫を凝らした2日間の内容での開催となりました。利用者とボランティア双方のアイデアが存分に生かされ、さらに、両日とも晴天のなかで迎えることができたことに、大変嬉しく感じております。そして大きな事故やケガ等もなく終えることができ、今年もまた一つ素敵な夏の思い出ができました。(吉岡悠真)

●ご挨拶

最後に、今年のプチバカンスを開催するにあたり、親御様やボランティアをはじめとする、多くの皆様方のご支援・ご声援を頂き、誠にありがとうございました。大盛況の中、無事終了することができましたこと、厚く御礼申し上げます。

(第21回ばれっとプチ・バカンス 実行委員一同)



【集合写真で、決めポーズ!】

報告③ 第34回ぱれっと福祉バザー開催報告

去る10月15日（日）、恒例の第34回ぱれっと福祉バザーを渋谷区立長谷戸小学校体育館にて開催しました。主催の「ぱれっと親の会」会長よりご報告します。

※売上げ集計:

(10月30日現在)

1,015,725円

●ぱれっと福祉バザー当日の様子

ここ数日は、天候が良くない日が続き、当日の天気気がかりでした。朝起きて一番に外に目を。残念ながら生憎の雨。気を取り直して、いざ会場へ。嬉しい事に雨天にも関わらず、例年の様に開場前から多くの方が待って居て下さいました。その中には、毎回来てくださっている方の顔も、何人か見受けられました。

いよいよバザーの開始です。各売り場とも、品数的には昨年より少ない様で少々寂しい感じがしましたが、オープンと同時に会場内は、例年通りの熱気に包まれ、各売り場には多くの方々が足を運んで下さり、品定め、お目当ての品を探す姿が見受けられ、一人で二個三個とお買い上げ頂いた品を入れた袋を持って他の売り場に足を運ぶ方も。ご来場の皆様や、それぞれの担当の方々の努力もあって、売上金額も目標額に達する事が出来ました。皆様ありがとうございました。そして昨年に引き続き今年も、数多くの企業様、個人の方々に沢山の商品や景品を提供して頂き「チャリティチケット抽選会」を開催しました。ハラハラドキドキの抽選会が始まると、あちらこちらで笑い声や歓声が聞こえ、大変な盛り上がり、見事商品をゲットした方も、残念ながら外れた方も、大いに楽しめた一時でした。

ご協力ご協賛を頂きました、各企業様、地域や長谷戸小学校関係者の皆様、値付けから販売まで、今年もご協力いただいた200名以上のボランティアの皆様、職員、保護者の方々、関係者各位様、すべての方々に心より深く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

大変残念な事ですが、この様な規模での福祉バザーは、今回が最後になります。来年からはどの様な形になるか解かりませんが、今後も皆様のご協力、ご支援を宜しくお願い致します

(ぱれっと親の会会長 吉井 民子)

●今後のバザーについて

1983年の創立以来、欠かすことなく毎年開催してきたバザーですが、ここ数年は関係者に求められる労力や、商品の一時保管場所確保など様々な課題を抱えつつ、皆で協力しながら何とか乗り越えていくという状態が続いてきました。そして今回、こうした課題について、関係者で幾度となく本格的に話し合った結果、大変残念ではありますが、今後は今までのような規模での開催は難しいという結論に至りました。新しい形についてはこれからさらに話を詰めていきますので、改めて皆様にご報告させていただきます。引き続きご支援をよろしく願いいたします。

(第34回ぱれっと福祉バザー実行委員会)

開場直後の様子。雨の中、沢山のお客様にご来場いただきました。



生活雑貨コーナーは、毎年人気です！



当日の様子



お子様向けのアトラクション「ストラックアウト」は、たまり場ばれっとボランティアの力作！！



当日ボランティア全員集合！
お疲れ様でした！

● 協賛企業・団体 ● （＊順不同、敬称略）全49社

- | | | |
|------------------|--------------------|----------------------|
| アカオアルミ株式会社 | シマダヤ株式会社 | 株式会社ナイガイ |
| アトリエ・ヒロ | 写真集食堂 めぐたま | 日本KFCホールディングス株式会社 |
| 伊藤ハム株式会社 | 株式会社ジャックス | 日本中央競馬会ウインズ渋谷 |
| 魚国鮓 | 西武信用金庫 恵比寿支店 | ネットワンシステムズ株式会社 |
| NOK株式会社 | 全東急ストア労働組合 | 有限会社ハミッシュ |
| 有限会社オーケーシー | 公益財団法人全国青少年教化協議会 | 株式会社ハルモニア |
| 株式会社大塚商会 | 株式会社ソシオエンジン・アソシエイツ | 富士ゼロックスインターフィールド株式会社 |
| GAP 港北東急店 | 損保ジャパンちきゅうくらぶ | 富士電機株式会社 |
| キューピー株式会社 | 株式会社大和証券グループ本社 | Bloomberg L.P. |
| クラレ労働組合東京支部 | 田吾作 | 丸美屋食品工業株式会社 |
| グラクソ・スミスクライン株式会社 | ちびくろさんぼ | 株式会社マダム |
| 京葉アドバンス物流株式会社 | 中央労働金庫 | 水谷太洋オート株式会社 |
| 有限会社小池精米店 | 株式会社ディーエイチシー | 有限会社メイキング |
| 株式会社広明通信社 | 株式会社ティ・ケー・エス | モルガン・スタンレー・グループ |
| 株式会社コーサー | 株式会社デンソーセールス | ヤマト株式会社 |
| 国際ソロプチミスト東京-弥生 | 株式会社東京木工所 | 有限会社ユニークサービス |
| さかえ湯 | | |

● 地域・個人・ボランティア・その他のご協力 ●

- ・ 渋谷区立長谷戸小学校施設開放委員、関係者の皆様 ・ 近隣の町会の皆様（掲示板掲載の許可）
 - ・ 商品を届けてくださいました皆様 **(115)** 人 ・ 値付け・当日・前日ボランティアの皆様 **延べ (210)** 人
- その他バザー告知にご協力頂きました皆様：多数 **ありがとうございました！**